HITACHI

日立プラズマテレビ・液晶テレビ専用壁掛けユニット

形名

TB-PKA0051 設置説明書

このたびは日立プラズマテレビ・液晶テレビ専用壁掛けユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくお使いいただくために、この「設置説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。

◎ このプラズマテレビ・液晶テレビ壁掛けユニットは、次の**日立プラズマテレビ・日立液晶テレビ**専用です。

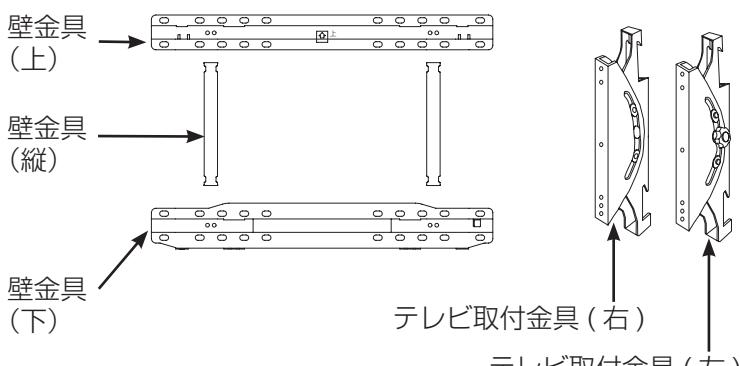
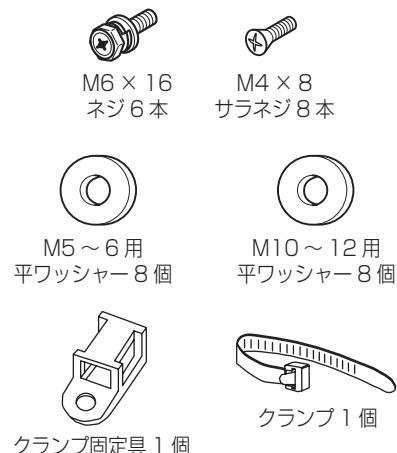
【取付け対象製品】

	プラズマテレビ	液晶テレビ
32V	ー	W32L-HR8000, W32L-H8000
37V	W37P-HR8000, W37P-H8000	W37L-HR8000, W37L-H8000
42V	W42P-HR8000, W42P-H8000	ー

■ プラズマテレビ・液晶テレビの取付けには特別な技術が必要です。
お客様による工事は一切行わないでください。
■ 設置は、必ず取付け工事業者に依頼してください。
■ 取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
■ 壁掛けユニットを壁面に設置後、壁掛けユニットを撤去しますと、壁面に取付けネジ類の穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。またプラズマテレビ・液晶テレビを長期間ご使用になりますと、プラズマテレビ・液晶テレビの熱 や空気の流れで壁面が変色することがありますのでご了承ください。

◎ **販売店様、工事店様へ**

- お客様の安全のため取付け場所の強度には、プラズマテレビ・液晶テレビおよび壁掛けユニットの荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。
- 各取付けに際しては、必ず２人以上で行ってください。
- 設置説明書で指定されているネジ類は全数確実に締めつけてください。

部品構成図

使用上のご注意　安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

●製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような絵表示をしています。

	■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■この記号は注意（警告を含む）を促す内容を示します。

注意（一般）

■この記号は禁止の行為であることを示します。

禁止（一般）

分解禁止

■この記号は指示の行為であることを示します。

指示（一般）

電源プラグをコンセントから抜くこと

安全上のご注意

警告

電源プラグをコンセントから抜く

販売店へ連絡を

■異常が発生したらプラズマテレビ・液晶テレビの電源プラグを抜き、人が近寄れないよう処置してください。

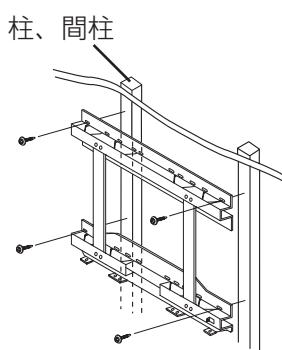
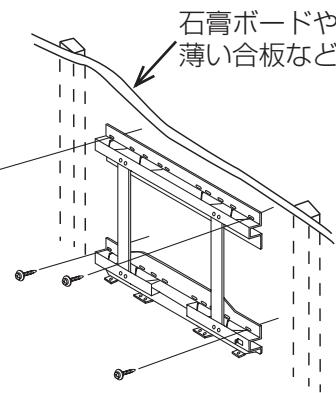
万一、　・プラズマテレビ・液晶テレビのガタや振動が激しい、
　　　　・取付けネジや部品のゆるみやはずれがある、
などの異常状態でご使用になると、傷害の原因になります。
異常が発生したらすぐに、
①プラズマテレビ･液晶テレビの電源スイッチをOFFにしてください。
②電源プラグをコンセントから抜いてください。
③人が近寄れないようロープを張るなどの処置をしてください。
④販売店に連絡してください。

工事業者以外取扱い禁止

■壁掛けユニットの設置や取付けの移動を行う際は、必ず販売店に依頼してください。

誤った設置や調整はプラズマテレビ・液晶テレビが落下してけがの原因になります。

設置場所について

⚠警告

■**壁掛けユニットを設置する壁面は、プラズマテレビ・液晶テレビと壁掛けユニット等の総合荷重に長期間十分耐え、また地震や想定される震動や外力に十分耐える施工を行ってください。**

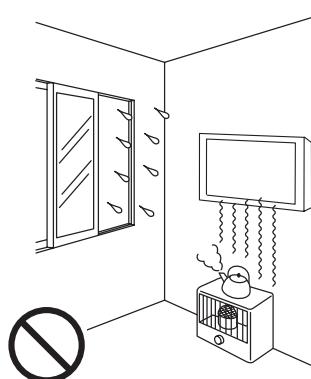
誤った取付けを行った場合、プラズマテレビ・液晶テレビが落下して傷害の原因になります。

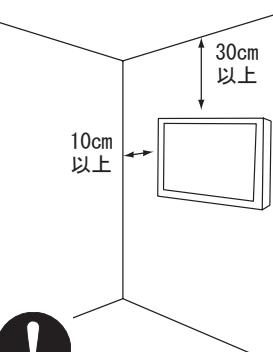
（プラズマテレビ・液晶テレビ＋壁掛けユニット）の合計質量

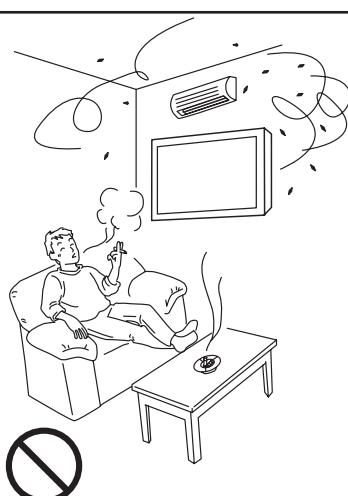
W42P-H8000　(36.6kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 42.8kg
W42P-HR8000 (37.9kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 44.1kg
W37P-H8000　(30.5kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 36.7kg
W37P-HR8000 (31.8kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 38.0kg
W37L-H8000　(25.8kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 32.0kg
W37L-HR8000 (27.1kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 33.3kg
W32L-H8000　(20.8kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 27.0kg
W32L-HR8000 (22.1kg)＋壁掛けユニット (6.2kg) ＝ 28.3kg

●**壁が木造の場合の取付け**
荷重は必ず柱や間柱に持たせるようにし、強度が不足する場合は補強してください。石膏ボードや薄い合板の壁面に直接取付けないでください。ネジ等は壁構造や材質に最適な市販品をお求めください。

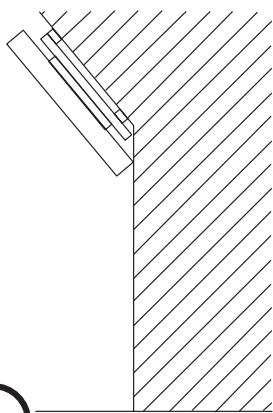
●**壁がコンクリートの場合の取付け**
プラズマテレビの荷重に十分に耐える市販品のアンカー類をお求めください。

⚠注意

■**温度や湿度の高いところや水のかかるところに取付けないでください。**

火災や感電の原因になることがあります。

■**通風孔をふさがないでください。また周囲に十分に距離をとり通風をさまたげないようにしてください。**

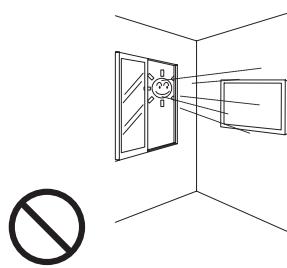
内部が高温になって火災の原因になることがあります。

■**エアーコンディショナーの吹出し、吸込み口のそばに取付けないでください。**

■**ほこりや油煙、たばこの煙の多い場所に取付けないでください。**

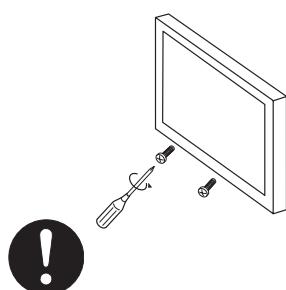
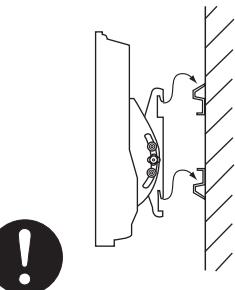
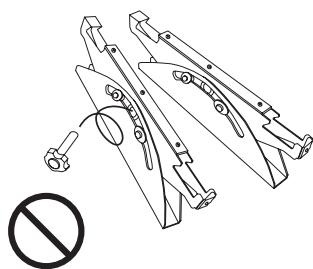
火災の原因になることがあります。

■**壁掛けユニットは垂直面以外の壁面には取付けないでください。**

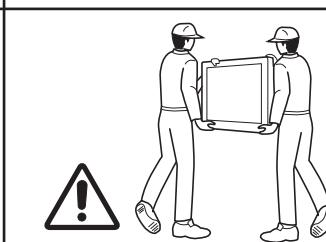
内部が高温になって火災の原因になることがあります。
また落下による傷害の原因になることがあります。

⚠注意

■**振動の多いところや衝撃や大きな力がかかるところに取付けないでください。**
落下や破損による傷害の原因になることがあります。

■**直射日光や強い光の当る場所に取付けないでください。**
明るすぎるところでのご使用は目を疲れさせます。

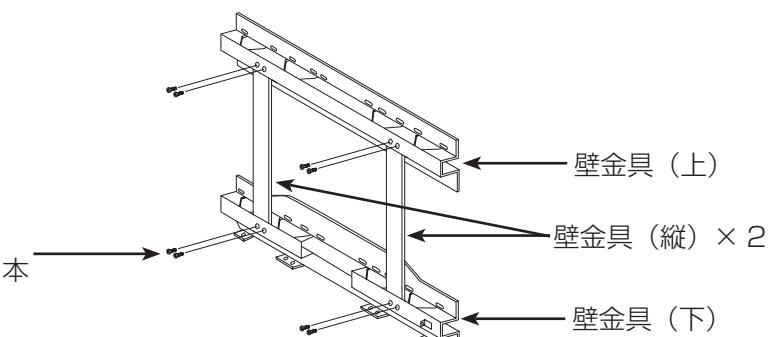
設置するとき

⚠警告

■**ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締めつけてください。**
プラズマテレビ・液晶テレビが落下してけがの原因になります。

■**テレビ取付金具の引掛けつめが壁金具の切欠きに確実に入っていることを確認してください。**
プラズマテレビ・液晶テレビが落下してけがの原因になります。

■**部品を改造したり、正規の使いかた以外の使いかたをしないでください。**
プラズマテレビ・液晶テレビが落下してけがの原因になります。

■**設置作業は必ず２人以上で行ってください。**
重量物が落下してけがの原因になります。

■**指を挟まないように注意してください。**

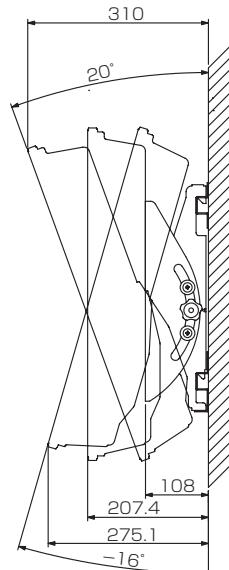
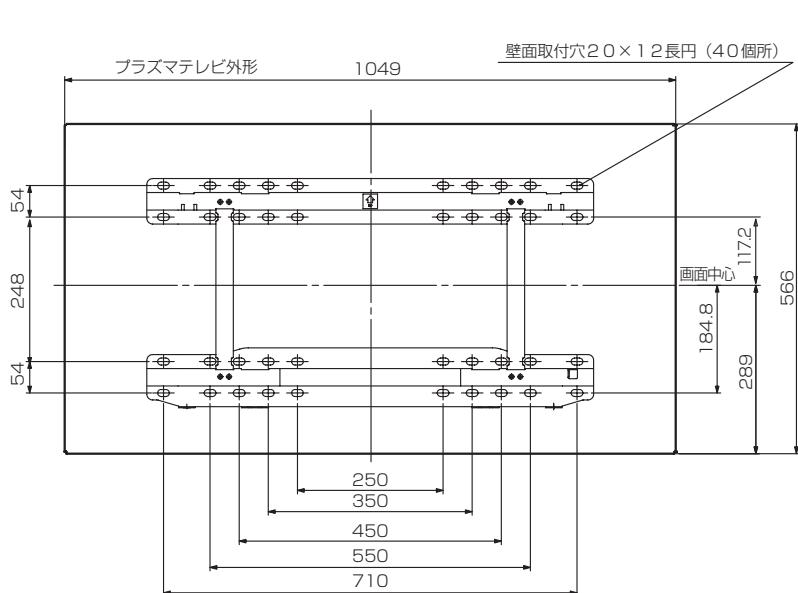
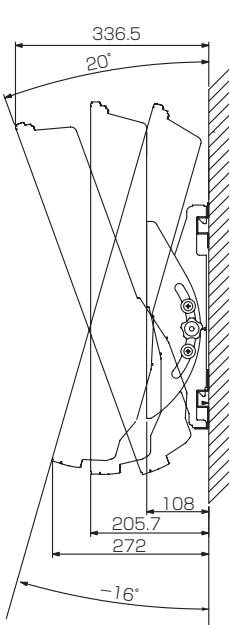
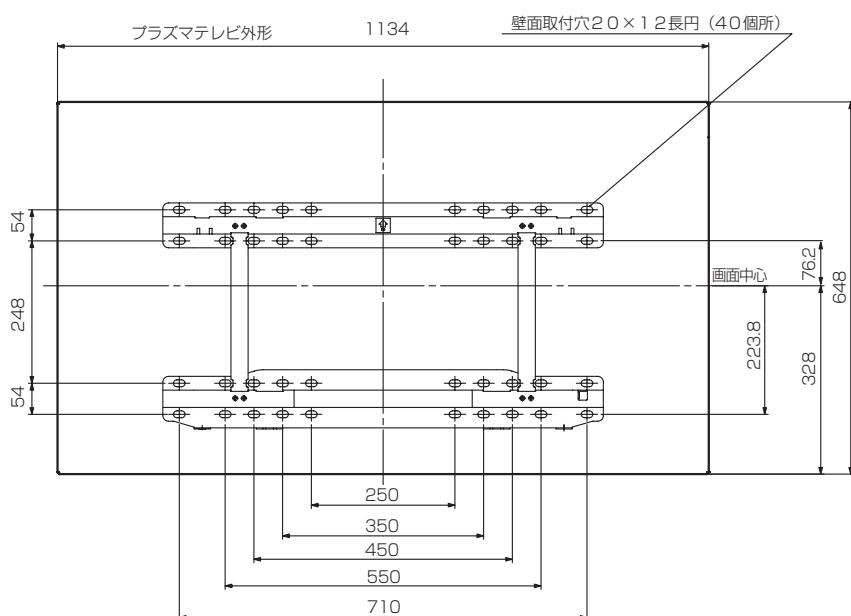
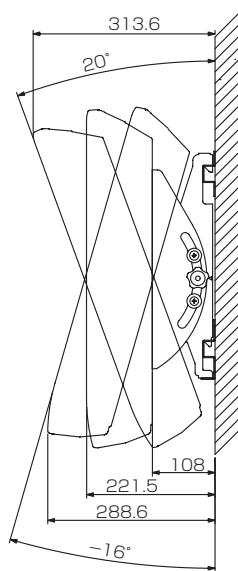
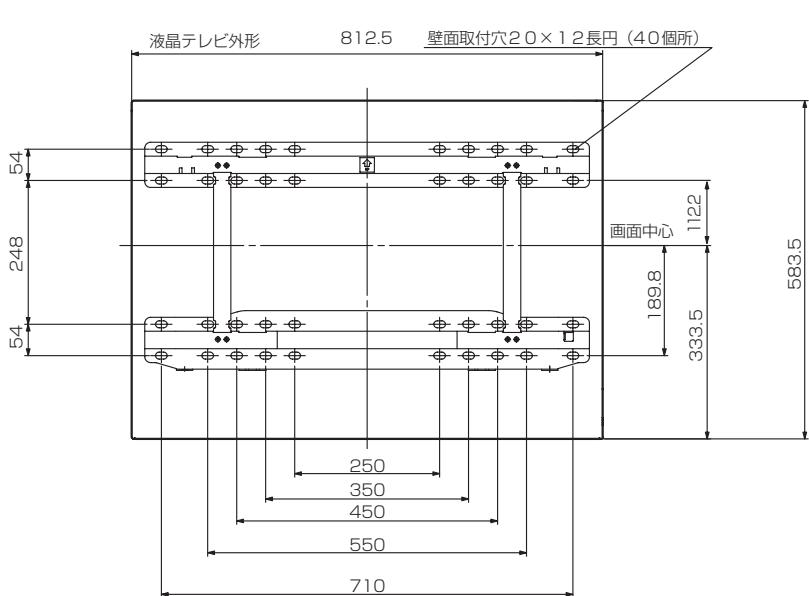
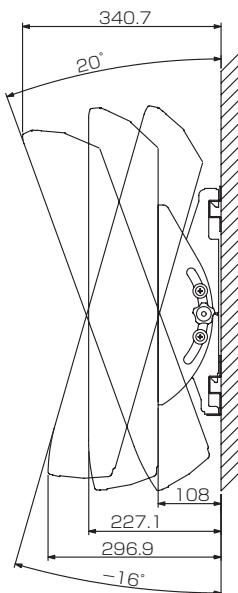
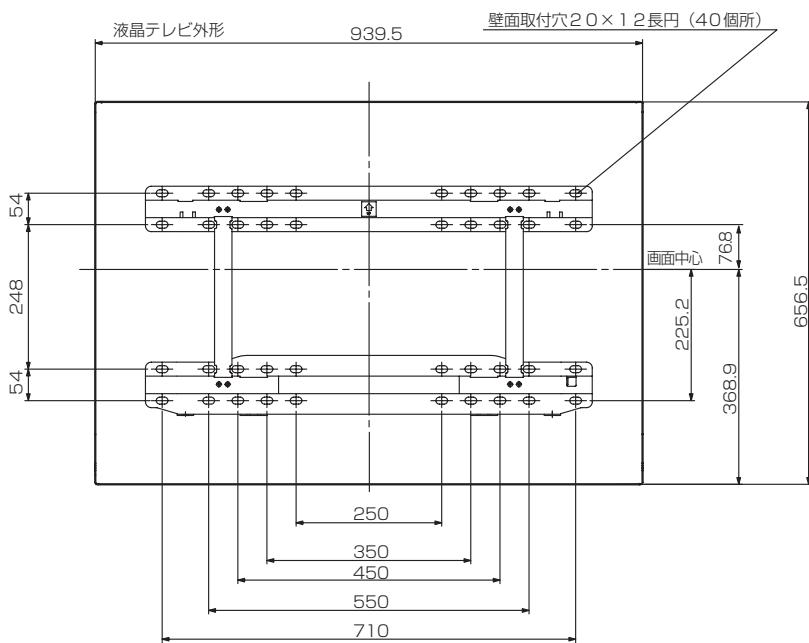
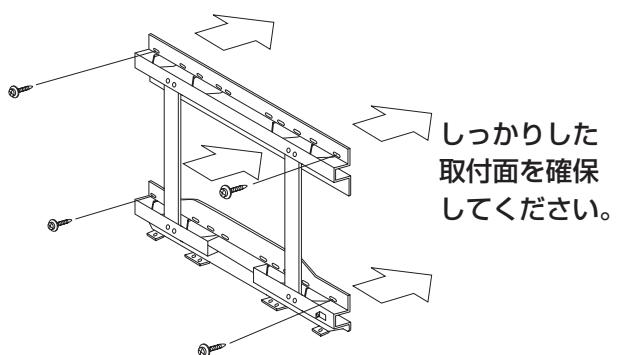
設置方法

壁金具の組み立て

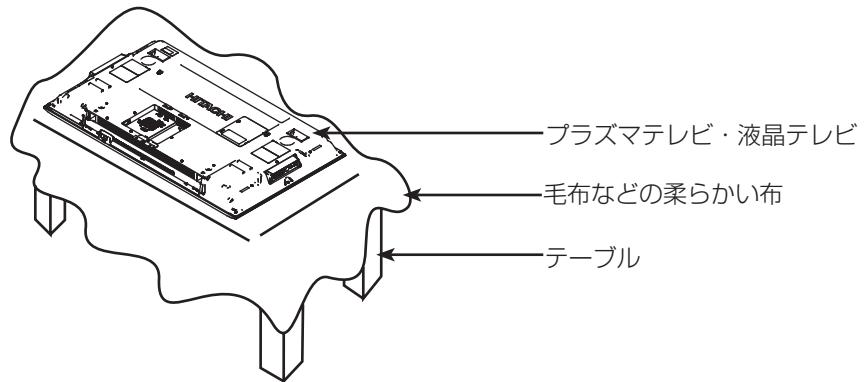
■ 壁金具（上）、（縦）、（下）をM4 × 8サラネジ８本で組み立ててください。

壁金具の壁面への取付け

1. 各種の壁に対応する市販のアンカー類およびネジ等を４組以上用意してください。
2. 本設置説明書の安全上のご注意の設置場所についてをよくお読みのうえ、プラズマテレビ・液晶テレビの壁面への適切な設置場所を決めてください。
3. プラズマテレビ・液晶テレビの外形および画面センターと壁金具の取付穴の位置関係は図のように設定されています。図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。
   プラズマテレビ・液晶テレビの寸法は機種により多少異る場合があります。

● 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。

(37V 型)（プラズマ） W37P-HR8000, W37P-H8000

(42V 型)（プラズマ） W42P-HR8000, W42P-H8000

（32V 型）（液晶） W32L-HR8000, W32L-H8000

（37V 型）（液晶） W37L-HR8000, W37L-H8000

4. 壁取付金具を壁面にしっかりと取付けてください。
- 壁金具を固定するネジは、壁の構造に応じて適切な市販品をご使用ください。
- 取付けは壁取付金具の長円穴上下各 2 個所以上にバランスよく行ってください。

テレビ取付金具をプラズマテレビ・液晶テレビに取付ける

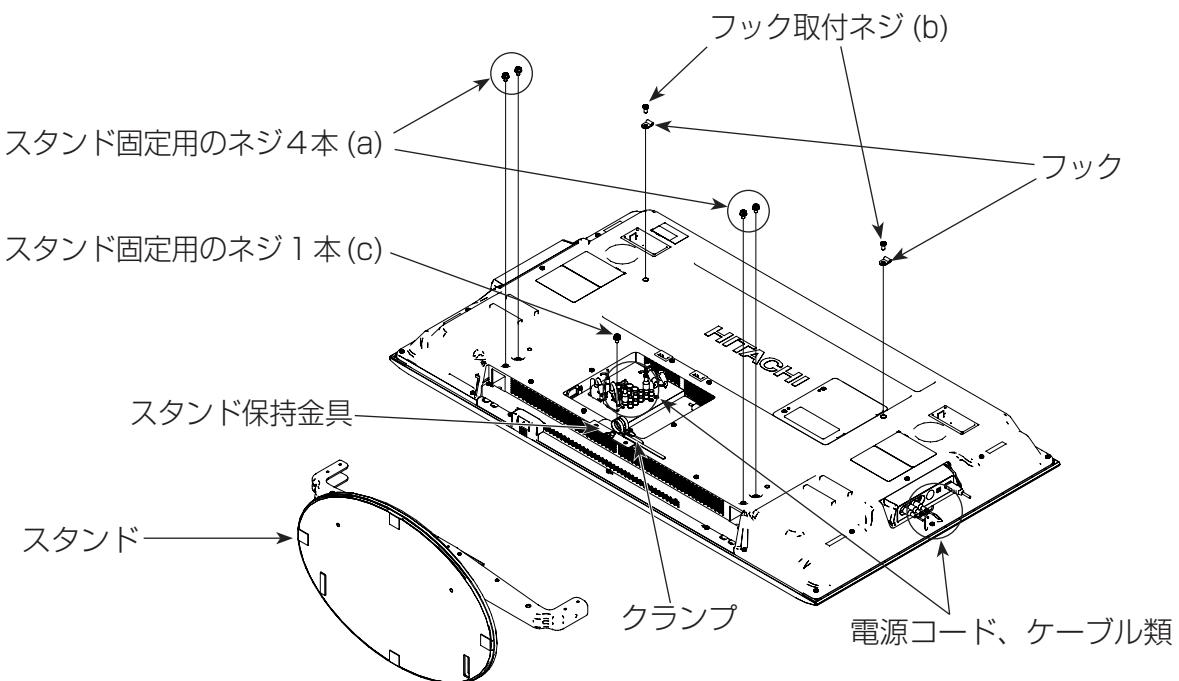
1. プラズマテレビ・液晶テレビを水平な場所に置きます。

■テレビのパネルを傷つけないように、水平な場所に柔らかい布などを敷き、その上にプラズマテレビ·液晶テレビの正面（画面側）を下に向けて置いてください。

2. プラズマテレビ・液晶テレビにスタンドや電源コード、ケーブル類が付いている場合はそれらをはずしてください。

■スタンドがついている場合は、スタンド固定用のネジ４本 (a) をはずして、プラズマテレビ・液晶テレビからスタンドをはずしてください。

■電源コード、ケーブル類をクランプからはずしてください。

■フック取付けネジ２本 (b) をはずして、プラズマテレビ・液晶テレビからネジとフックをはずしてください。

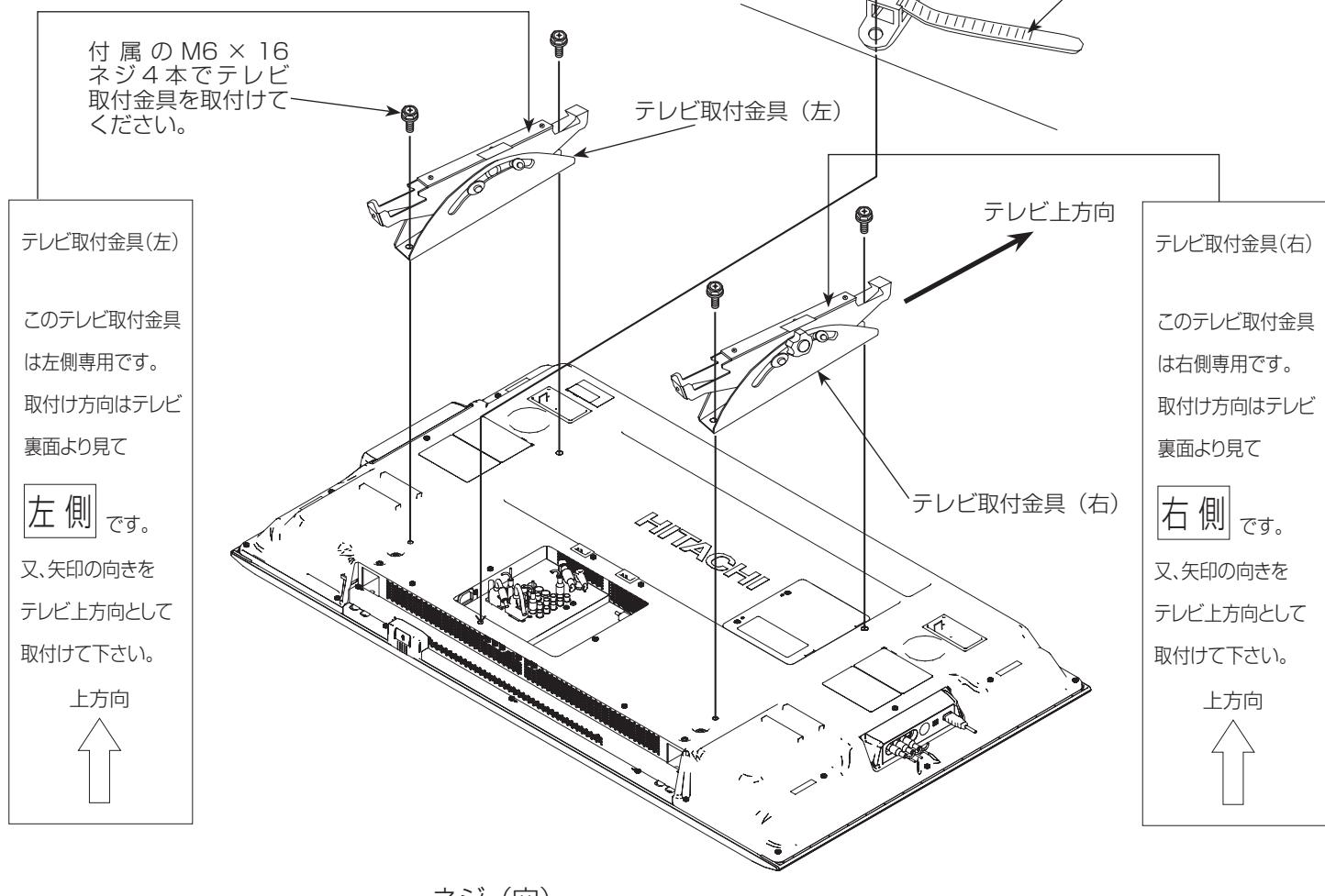
■スタンド保持金具固定用のネジ１本 (c) をはずして、スタンド保持金具とクランプをはずしてください。

お願い

はずしたスタンド固定金具とクランプは、スタンドをお使いになる際に必要になりますので大事に保管してください。

3. テレビ取付金具を取付ける

■テレビ取付金具を M6 × 16 ネジ 4 本で取付けてください。締付トルクは約 98N · cm(10kgf · cm) としてください。テレビ取付け金具は（右）と（左）がありますので、取付の際お間違いのないようご注意ください。また、テレビ取付け金具に貼ってある注意文の⇧の向きをテレビの上方向としてください。
ネジ（穴）の位置は対応機種により異なります。

4. クランプを取付ける

■前ではずしたスタンド固定金具用のネジを使って同じ位置にクランプ固定具を取り付けてください。次にクランプを図の向きでクランプ固定具の穴に通してください。

スタンド固定金具用ネジ
クランプ固定具
クランプ

付属の M6 × 16 ネジ４本でテレビ取付金具を取付けてください。
テレビ取付金具（左）
テレビ上方向
テレビ取付金具（右）

テレビ取付金具(左)
このテレビ取付金具は左側専用です。
取付け方向はテレビ裏面より見て
左側 です。
又、矢印の向きをテレビ上方向として取付けて下さい。
上方向

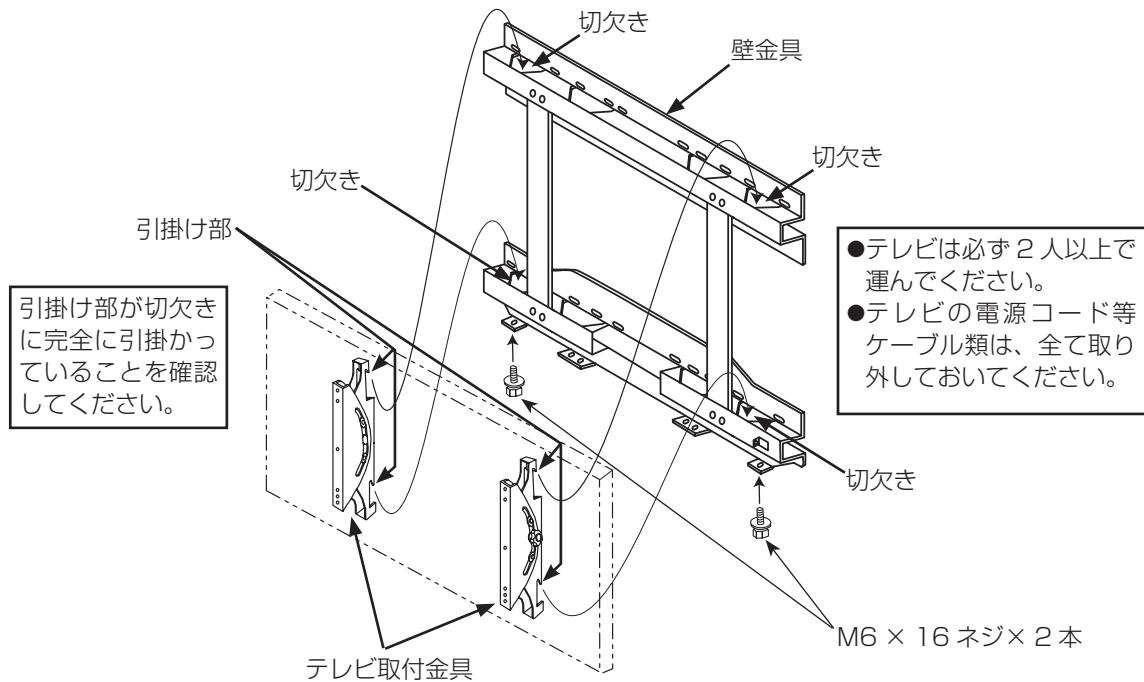
テレビ取付金具(右)
このテレビ取付金具は右側専用です。
取付け方向はテレビ裏面より見て
右側 です。
又、矢印の向きをテレビ上方向として取付けて下さい。
上方向

ネジ（穴）

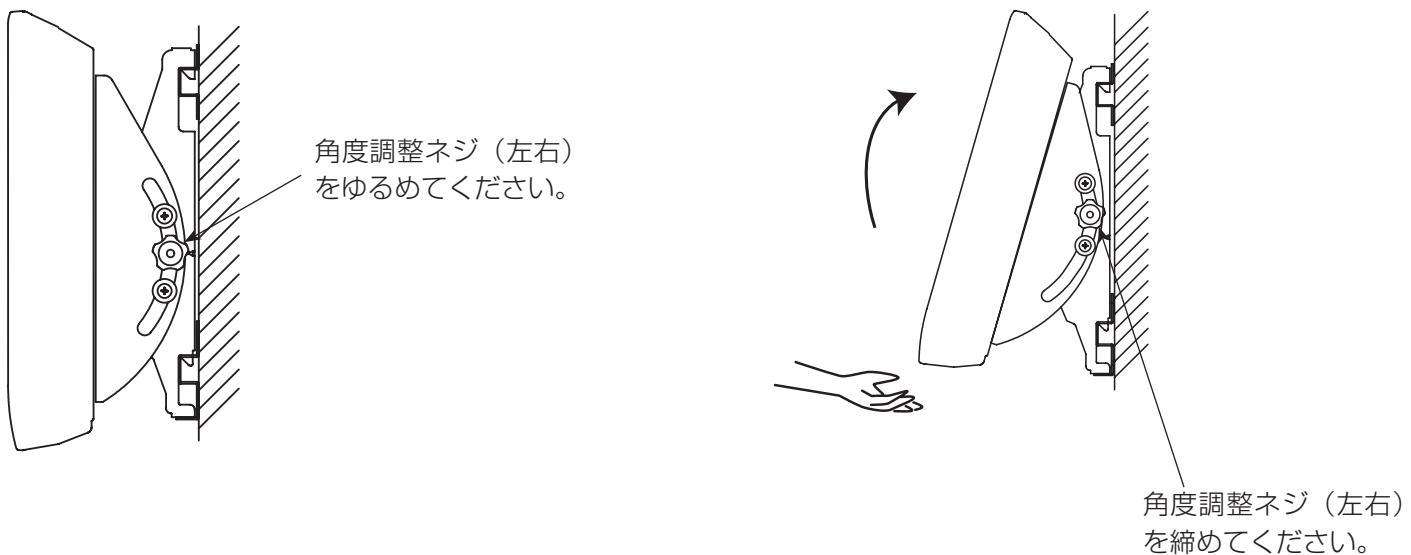
⚠ 警告

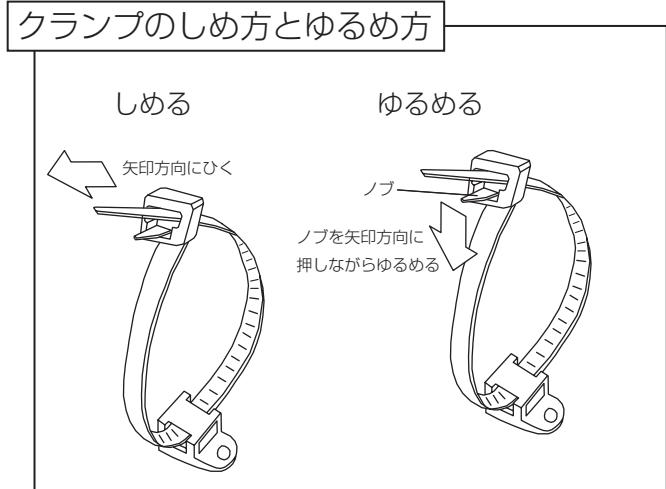
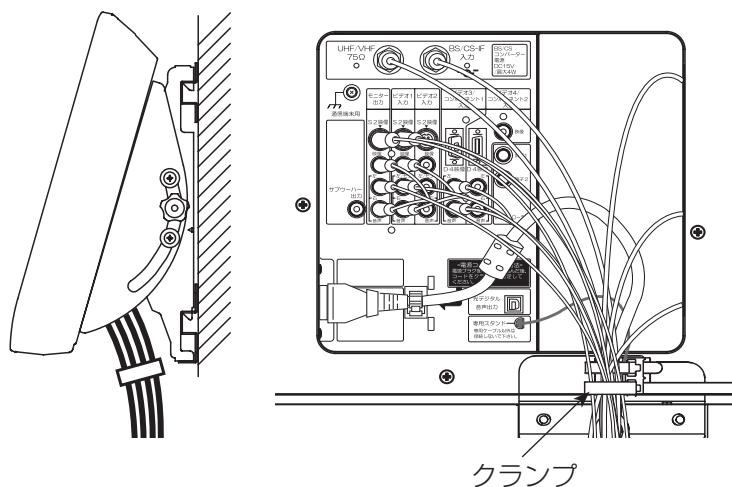
取り付けネジは本壁掛けユニットに付属の M6 × 16 ネジを使用してください。
他のネジを使用するとプラズマテレビ・液晶テレビの故障や落下によるけが、損害、火災、感電の原因になります。

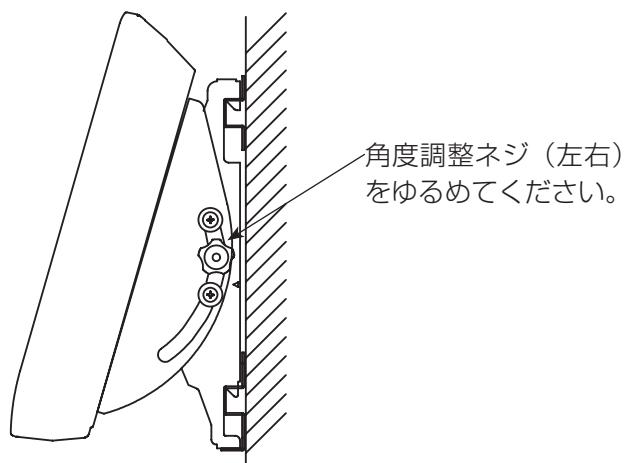
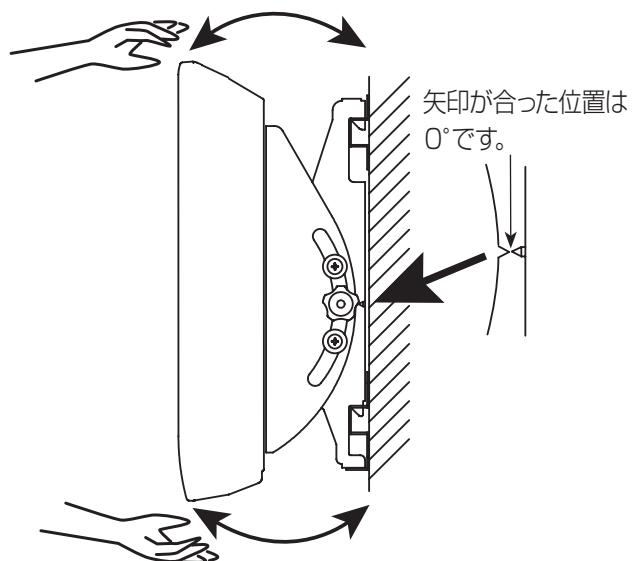
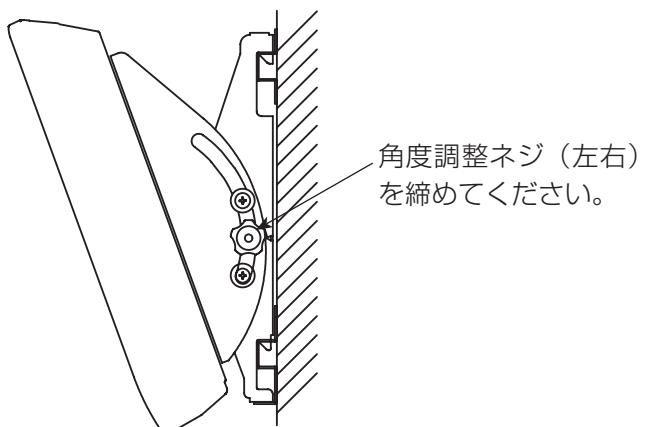
テレビの壁金具への取付け

①テレビ取付金具の引掛け部上下４個所を壁金具上部の切欠きに差し込んで引掛けてください。
②底面側から M6 × 16 ネジ２本でテレビ取付金具と壁金具を固定してください。
③テレビの壁面への取付けが十分に確実であることを確認後、電源コードなどケーブル類の配線を行ってください。

電源コードなどケーブル類の配線

①テレビ取付金具の角度調整ネジ（左右）をゆるめてください。

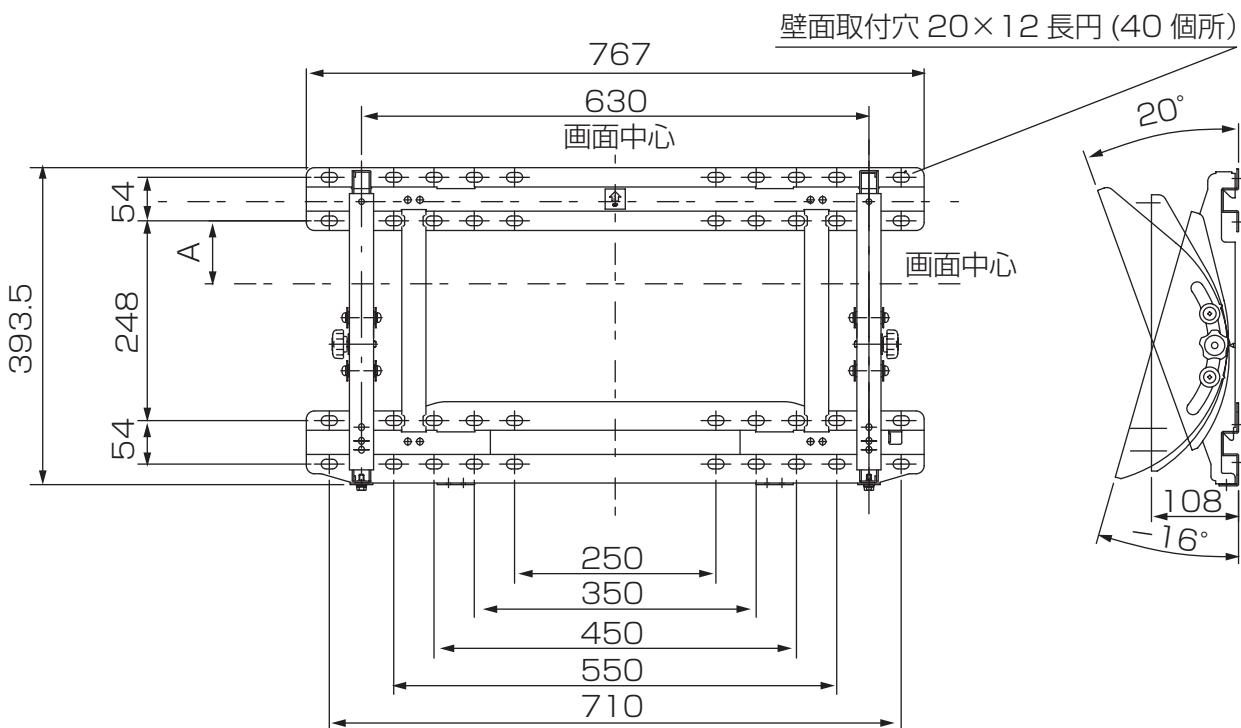
②テレビの下端を持ち上げて角度調整ネジ（左右）をしっかりと締めてください。

③テレビの下側から電源コードなどのケーブル類を配線してください。

必要に応じてクランプを使って
ケーブル類を固定してください。

テレビの角度調整

①電源コードなどのケーブル類の配線が終わりましたら、角度調整ネジ（左右）をゆるめてください。

②テレビを持ち、お好みの角度に調整します。
テレビの上下を持つとスムーズに動きます。

③調整が終わりましたら、角度調整ネジ（左右）をしっかりとしめてください。

この壁掛けユニットは、テレビ画面を壁面に対して 0°～ +20° /0°～− 16° の範囲で調整することができます。

製品仕様

外形寸法		

壁面取付穴 20×12 長円 (40 個所)
767
630
画面中心
20°
54
A
画面中心
393.5
248
54
108
−16°
250
350
450
550
710

取付対象製品と寸法表	日立プラズマテレビ、液晶テレビ取付け対象製品	A 寸法 (mm)
	W37P-HR8000, W37P-H8000	**117.2**
	W42P-HR8000, W42P-H8000	**76.2**
	W32L-HR8000, W32L-H8000	**112.2**
	W37L-HR8000, W37L-H8000	**76.8**

質　　量	6.2kg
主な素材	鋼板
表面処理	黒色静電塗装
角度調整	0°～+20°, 0°～−16°

この壁掛けユニットは株式会社日立製作所の認定を受け、
株式会社テクナが販売するものです。

株式会社テクナ
〒441-3111　愛知県豊橋市原町字蔵社88番地
電話（0532）41-2118

QA03341-②

Printed in Japan (JE)